

コーヒー一杯からの国際協力！

～ホンジュラスのコーヒー生産者が日本のコーヒー市場を体験～

「コーヒーベルト」と呼ばれるコーヒー豆生産に適した気候に恵まれた地域にある国は数多くありますが、その中でも中米のホンジュラスでは、直接・間接的に約 100 万人の人々がコーヒー産業に携わっています。コーヒー生産者の 95%が小規模農家であり、収穫期には多くの人手が必要となります。コーヒー産業を推進していくことで、雇用が創出され、地域経済の活性化を促進し、貧困問題を緩和することができます。このようにコーヒーは、ホンジュラス経済にとって不可欠な農産物なのです。

2015年にホンジュラス国産コーヒー豆の主要輸出先である日本に対し、ホンジュラス政府からコーヒーを生産する小規模農家組織の強化を通じて、輸出競争力を高めていくための支援要請があり、コーヒー貿易の歴史を持つ神戸に位置する国際協力機構関西センター(JICA 関西)で「小規模コーヒー生産者輸出競争力強化」研修を行う運びとなりました。今年は、生産者組合から 10 人のメンバーが来日し、コーヒー市場や組合マネジメント等の講義を通じて知識を深めるとともに、コーヒー焙煎業者・貿易会社・コーヒーショップ等を訪問し、日本のコーヒー市場の多様性や消費者の嗜好についても学んでいます。カップングと呼ばれる品質評価のための実習も行いますが、参加者の中にはカッパー(カップングを行うスタッフ)も含まれています。研修員の熱意に満ちた現場の取材をご検討ください。JICA は、この研修を通じて、持続可能な開発目標(SDGs)のゴール 1 及び 8 の達成を目指しています。



<取材可能な日程> *若干の時間変更の可能性がります。

9月16日 (月)	09:30-12:00 14:00-17:00	石光商事(株)：品質評価のためのカップング演習 株カリタ：日本人の好む抽出方法及び抽出器具の 展示視察 花田コーヒー(株)：店舗訪問	 コーヒーをふるまう研修員 (昨年の研修から)
9月17日 (火)	10:00-12:30 15:30-17:00	株ヒロコーヒー：生産者との協力等の取組み説明 小川珈琲株：環境への考慮を含む取組み説明	

- ▼ 訪問先情報：石光商事(株) (神戸市灘区)、(株)カリタ (大阪市淀川区)、花田コーヒー(株) (大阪市中
央区)、(株)ヒロコーヒー (伊丹市)、小川珈琲(株) (京都市右京区)
- ▼ 取材をご希望の場合は事前に下記までご連絡ください。
- ▼ 参加者への個別インタビューも調整可能です。(西語⇄日本語の通訳有)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西センター 業務第一課 横谷

TEL 078-261-0383 e-mail : Yokotani.Kimie @jica. go. jp

PRESS RELEASE



独立行政法人国際協力機構
関西センター
2019年9月6日
